

# 広報 a public relations magazine

# あぐい



阿久比町  
マスコットキャラクター **アグピー**

11 November 暮らしの情報誌  
月1日号

2011

No. 1041

毎月1日・15日発行

- 主な内容
- ②～③ 新庁舎建設に関するアンケートの結果  
庁舎などで行った町民アンケートをまとめましたので、お知らせします。
  - ⑤～⑦ まちの話題  
町民体育祭レクリエーション大会をはじめ、まちの話題が満載。
  - ⑨～⑪ 小学生、中学生が海外で貴重な体験  
小学生15人がシンガポールを、中学生10人がカナダを訪れました。
  - ⑫ 産業まつりを開催  
楽しいイベントが盛りだくさん。家族でお出掛けください。



スポーツの秋を楽しむ

阿久比中学校運動場で10月9日に「第63回町民体育祭レクリエーション大会」が行われました。手に汗握る地区得点種目の熱戦や趣向を凝らした各地区の応援、笑顔あふれる楽しい自由参加競技などがあり、多くの皆さんがスポーツの秋を満喫しました。

# 新庁舎建設に関する住民アンケート 結果をお知らせします

町では、新庁舎建設に向けて取り組んでいます。現在の本庁舎は、耐震性が確保されていないことや設備の老朽化、行政サービスの分散など多くの課題があるため、耐震改修工事では抜本的な解決にならないと考えるからです。

来庁される方が庁舎などの施設について、どのような考えをお持ちであるかを把握するため、アンケートを実施しました。

結果は次のとおりです。

□ 問い合わせ先 総務課管財係

☎(48)1111(内230)



□ 実施期間 五月二十五日～八月三十一日

□ 実施場所

本庁舎、中央公民館本館、オアシスセンター(保健センター)、図書館、阿久比スポーツクラブハウス(管理事務所)

※ 町ホームページからインターネットでの回答も受け付けました。

□ 有効回答数 千四百五十九件

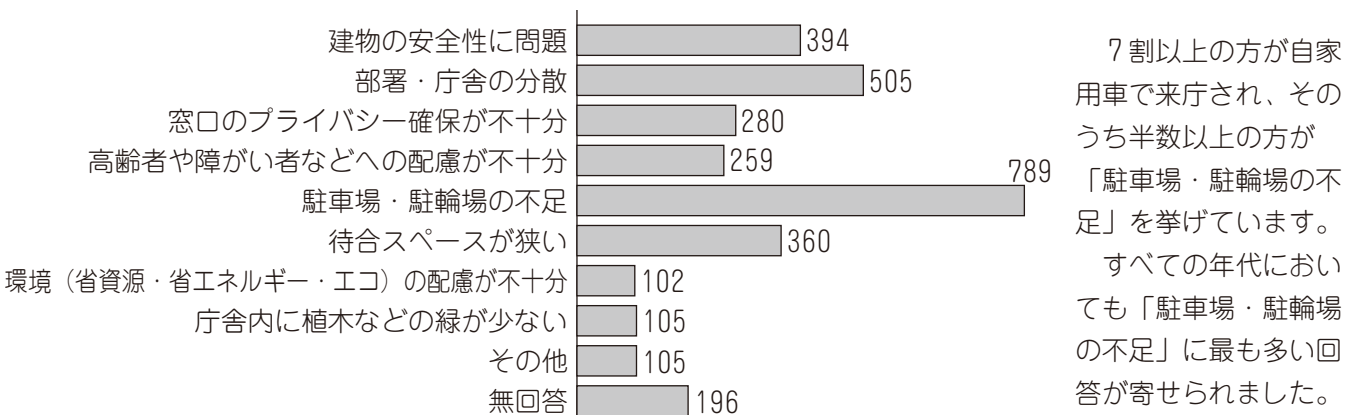
(うちインターネットでの回答は二十四件)

## □ (問) 基礎情報について

		回答数	割合			回答数	割合
性別	男	610	42.2%	居住地	阿久比	111	7.7%
	女	834	57.8%		板山	42	2.9%
	小計	1,444	100.0%		植大	156	10.8%
年齢	10代	46	3.2%		卯坂 (阿久比団地を含む)	142	9.8%
	20代	94	6.5%		草木	183	12.6%
	30代	244	16.9%		白沢 (白沢台・メイツ巽ヶ丘を含む)	117	8.1%
	40代	123	8.5%		萩	24	1.7%
	50代	99	6.8%		陽なたの丘	35	2.4%
	60代	391	27.0%		福住 (福住園高台・高根台を含む)	215	14.9%
	70代以上	450	31.1%		宮津 (宮津山田・宮津団地を含む)	267	18.4%
	小計	1,447	100.0%		棕岡	27	1.9%
来庁の交通手段	徒歩	143	9.7%		矢高	43	3.0%
	自転車	173	11.7%		横松	28	1.9%
	バイク	35	2.4%		阿久比町外	57	3.9%
	自家用車	1,053	71.2%	小計	1,447	100.0%	
	タクシー	16	1.1%				
	電車	36	2.4%				
	その他	23	1.5%				
	小計	1,479	100.0%				

※ 小計が有効回答数1,459件にならないのは、無回答などによるものです。

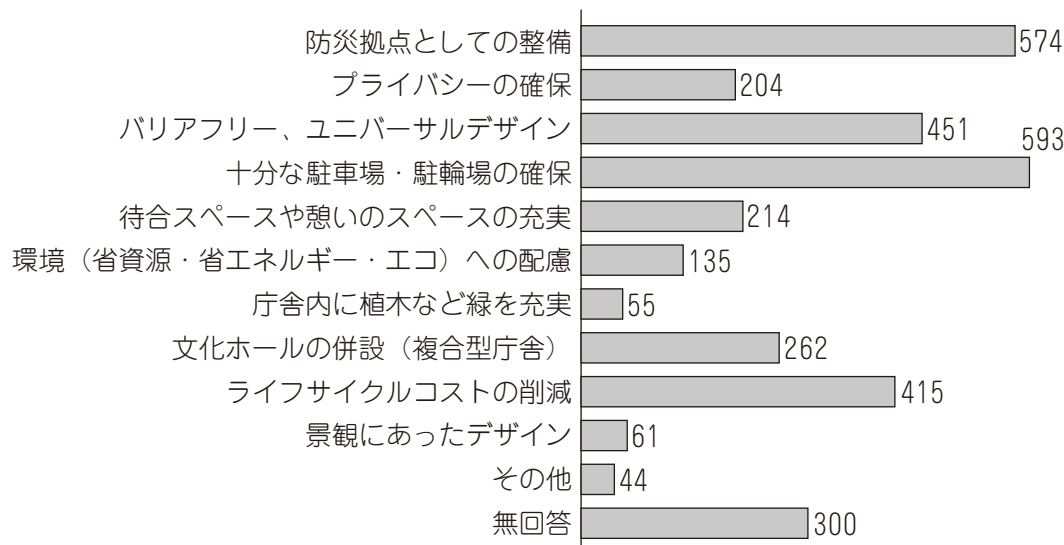
## □ (問) 現庁舎の不便な点・問題点について (3つまで複数回答可)



町ホームページでは、年代別に集計した結果も掲載しています

[http://www.town.agui.lg.jp/ka/chousha\\_quest.html](http://www.town.agui.lg.jp/ka/chousha_quest.html)

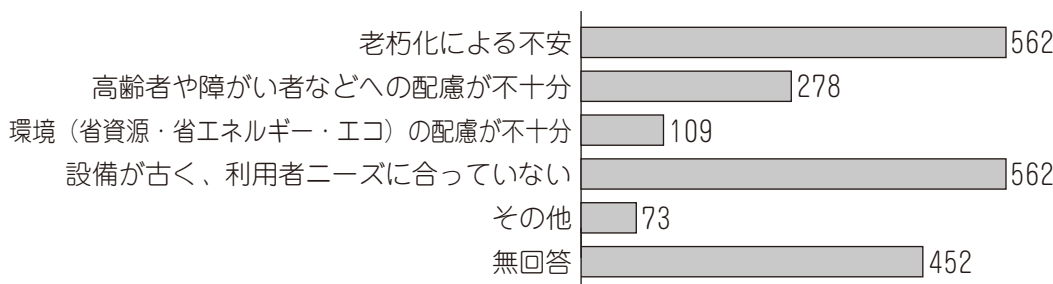
□ (問) 新庁舎建設に当たり、特に重視すべき点について (3つまで複数回答可)



「十分な駐車場・駐輪場の確保」が最も多く、年代別においても、50代以下で最も多い回答でした。

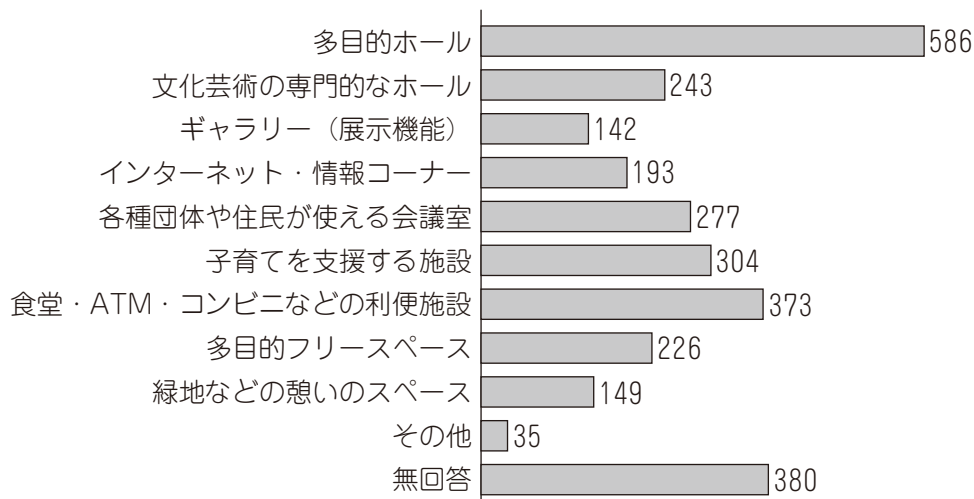
60代以上の年代では「防災拠点としての整備」が最も多く、次いで「十分な駐車場・駐輪場の確保」の順でした。

□ (問) 現在の中央公民館(南館)の不便なところの問題点について (2つまで複数回答可)



30代以下の年代では「老朽化による不安」が、40代以上の年代では、「設備が古く、利用者のニーズに合っていない」が最も多い回答でした。

□ (問) 新庁舎に併設する機能や設備について (3つまで複数回答可)



年代別では、30代で「子育てを支援する施設」に、40代以上では「多目的ホール」に最も多い回答が寄せられました。

多くの方にご協力いただきありがとうございました。  
 皆さんの意見は「阿久比町新庁舎建設基本構想」  
 策定の参考にさせていただきます。

## 平成25年度に開園（予定）新保育園の名称（案）を募集

町では、現在英比小学校区にある英保育園、北原保育園、城山保育園の3園を1つに統合し、新しい保育園を建設します。

平成25年度に開園予定です。町民の皆さんから名称（案）を募集し、新保育園の名称を決める参考資料とさせていただきます。

□応募資格 阿久比町に住所を有する方

□応募方法 応募用紙、はがき、FAXのいずれかで応募ください。

町ホームページ（<http://www.town.agui.lg.jp/ka/meishou.html>）からも応募することができます。

※ いずれの方法も、新保育園の名称と応募者の住所・氏名・年齢・電話番号を必ずご記入ください。応募はお一人につき1点のみといたします。

### ○新保育園概要

・場 所 阿久比町大字卯坂字大平 地内（英比小学校南側）

・定 員 200人（予定）

※ 詳しくは、町ホームページ「阿久比町立新保育所基本計画」（トップページの「町政情報」→「各種計画」）をご参照ください。住民福祉課（児童福祉係）窓口にも備えています。

□募集期間 11月1日（火）～11月30日（水）（必着）

□応募用紙配布窓口および受付窓口

町内保育園（8園）、子育て支援センター、住民福祉課児童福祉係

□名称の公表 町広報・ホームページにより公表

※ 名称が採用されても謝礼などはありません。

□応募・問い合わせ先 住民福祉課児童福祉係 ☎（48）1111（内226） FAX（48）0229  
（はがきで応募の場合）送付先住所 〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50

## 循環バスが満員の場合は乗車いただくことができませんのでご了承ください

10月1日の運行開始から循環バスを多くの皆さんにご利用いただき、ありがとうございます。

循環バスの乗車定員は、14人です。満員の場合、ご乗車いただくことができません。その際は、申し訳ありませんが、フロントガラスに「満員 通過します」と表示を掲げ、停留所を通過します。

満車時の表示



循環バスは、乗客乗降のため停留所に停車します。停車するバスにご注意いただきますとともに、バスが停留所から発車する際には、進路をお譲りくださるようお願いいたします。

□問い合わせ先 防災交通課 ☎（48）1111（内277）

# オアシススケッチ

## ～まちの話題～

### 運動を通じて親睦を図る

第六十三回町民体育祭レクリエーション大会が十月九日、阿久比中学校運動場でありました。昨年は雨天のため中止となっていました。今年も、運動には絶好のさわやかな秋晴れの下で行われました。



今年から「陽なたの丘」地区も新たに加わりました。九月に自治会が発足し、大会までの期間が短かったため地区対抗の得点種目への参加は見送られましたが、他の地区と同様に入場行進を行い、自由参加競技を楽しみました。競技開始前には体育協会表彰があり、二十六の個人・団体が表彰されました。

## 地区対抗の熱戦に歓声上がる



町内二十二地区で競う得点種目による地区対抗戦は、白沢台が総合優勝に輝きました。表彰順位は次のとおりです。

- ▽優勝 白沢台地区▽準優勝 植地区▽第三位 棕岡地区▽第四位 草木地区▽第五位 宮津山田地区▽第六位 白沢地区

昼休憩の時間には、第二十九回全日本ジュニア新体操選手権大会に出場する阿久比中学校新体操部の演技が披露されました。美しい演技に、訪れた観衆からは大きな拍手が起こっていました。



～まちの話題～

●おいしいごはんいただきました



町長と一緒に給食を食べる生徒

町内で収穫されたブランド米「れんげちゃん」を使った給食の試食会が9月30日に生産者を招いて行われました。町内4小学校と中学校で開かれ、中学校の試食会には、生産者ととも町長も参加しました。

この給食は、地産地消の取り組みの一つとして、「れんげちゃん」の新米を子どもたちに提供したいという生産者からの申し出によるものです。生産者の竹内五一さん(草木)は「子どもが『おいしい』と食べてくれてうれしい」と語っていました。

新米は、町内の各保育園、幼稚園にも提供され、園児たちも食べました。

●自分たちが育てた稲を刈る



稲刈りをする児童

草木小学校の4年生～6年生の児童約110人が9月28日に、小学校近くの田んぼで稲刈りをしました。

5年生を中心とした米作り学習で、5月28日に自分たちで苗を植えました。4カ月間で立派に育ち、見事な穂をつけました。子どもたちは、小さな手で鎌を使って稲を刈り取り、束にまとめて縛ります。慣れない作業に苦勞しながらも、協力して進めると、見る見るうちに刈られていきました。

収穫したもち米を使い、10月には子ども会やPTAの皆さんと子どもたちが小学校で餅つきをして、みんなで味わいました。

●戦没者を追悼



献花する参列者

平成23年度阿久比町戦没者追悼式を10月5日に勤労福祉センター(エスプランス丸山)で開き、太平洋戦争で亡くなった235人の戦没者を追悼しました。

式には約90人が出席。町長が「平和を次の世代に引き継いでいくことが私たちの責務です」と、遺族会長の竹内義則さん(草木)は「66年という歳月がたちましたが、戦争により亡くなられた人々を忘れてはなりません。戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えていきます」と追悼の言葉を述べました。

参列者は平和への願いを込め、一本ずつ菊の花をささげ、戦没者の冥福を祈りました。

●交通安全功労者として表彰



町長に報告する竹内さん

交通安全協会半田支部阿久比分会の竹内幸太郎会長(白沢)が9月29日に、半田市福祉文化会館(雁宿ホール)で開かれた「平成23年交通安全功労者等表彰」で「中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会表彰」を受けました。

報告に町長室を訪れた竹内さんは「これからも元気に、町の交通安全のため尽力したい」と笑顔で語りました。竹内さんは、平成11年から阿久比分会の会長を務め、過去に全日本交通安全協会会長表彰も受けています。

# オアシススケッチ

## ● 出発式を開きました



テープカットをする皆さん

10月1日から運行を開始し、町内を走っている循環バスですが、既に利用していただけただけでしょうか。

運行開始に先立ち9月30日には、役場玄関前で出発式を開きました。

町長、町議会議員、半田警察署長、循環バス運行評価委員会、行政協力員会長がテープカットを行い、いよいよバスが出発です。来賓を乗せた1号車（ブルーライン）と2号車（オレンジライン）は、町長の発声で動き出し、会場に集まった皆さんが拍手とともに見送りました。

## ● ダイヤモンド婚・金婚者を祝う



実行委員によるお祝いのインタビュー

結婚60周年のダイヤモンド婚を迎える12組と50周年の金婚を迎える42組の夫婦を祝う会が9月28日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）で約170人が参加して開かれました。

長年連れ添ってきた夫婦は、お祝いの会実行委員のインタビューに「奥さんの手料理は何でもおいしい」「そう言ってくれるのはうれしい」と笑顔で答えていました。

アトラクションで、中部保育園の園児による歌や踊り、「絃の会」による琴の演奏が披露されました。

## ● 全国大会で飛躍を誓う



飛躍を誓う山本君(右)

日本ジュニア陸上競技選手権大会（10月21日～23日に名古屋市で開催）110メートル障害に出場する阿久比高校1年生の山本健太君を10月11日、町長が激励しました。

山本君は、9月24日に行われた県高校新人体育大会で、高校1年生の日本歴代4位となる好記録（14秒66）で優勝し、10月に行われる大会への出場を決めました。高校生と19歳以下の大学生らが対象となる日本ジュニア大会に臨み「高校1年歴代1位記録の14秒60を超えたい。緊張すると思うが、自分の走りをしたい」と力強く語りました。

## ● 書家の親子による講演会



揮毫する翔子さん(中)と母泰子さん(左)

「第14回阿久比町福祉のつどい」が10月2日、中央公民館と公民館北側駐車場で行われました。

書家の金澤泰子さんと翔子さんを迎えた講演会は、約400人の聴衆を集めました。泰子さんは、生後間もなくダウン症と告知された娘の翔子さんを育てる中で感じたこと、翔子さんの書く字を見て多くの人が涙を流して感動することなどを語りました。講演の前に揮毫があり、翔子さんは力強く「希望光」と書き上げました。

なお、来年のNHK大河ドラマでは、翔子さんの書が題字として使われます。

# 読書の秋! ふれあいの秋!!

## 「親子ふれあい読書キャンペーン」

### 期 間 10月18日～11月12日

＝全国へ発信 100＝

一貫教育プロジェクト

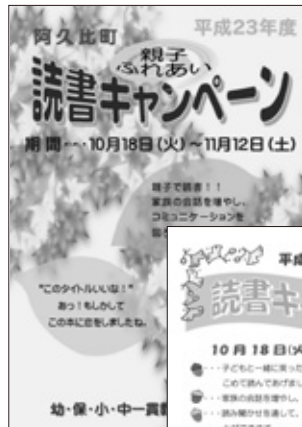
幼・保・小・中

「秋の陽はつるべ落とし」といわれますが、秋の夜長は、親子で触れ合う絶好の機会です。最近では日暮れが早く、家庭で親子一緒に過ごす時間も長くなったのではないのでしょうか。

親子の触れ合いは、子どもの成長にとってかけがえのないものです。テレビやゲームのスイッチを切って、親子一緒に読書してみましょう。今年も「親子ふれあい読書キャンペーン」を町内全ての幼稚園・保育園・小学校・中学校で行います。

小学校低学年や就学前のお子さんには、保護者が読み聞かせをして、読書の楽しさを伝えてください。小学校高学年や中学生は、親子それぞれで好きな本を読むのもいいかもしれません。本を通して、親子で同じ時間や話題を共有しましょう。心を落ち着け、読書を親しむことで、子どもの年齢にあった学習習慣や生活習慣が身に付きます。

今年読書カレンダーのデザインも決まりました。カレンダーは、各園・学校を通して配布しますので、ご覧ください。



## 幼保小中高一斉あいさつ運動を実施します!

平成19年度から実施している「幼保小中高一斉あいさつ運動」を、今年も次の日程で実施します。保護者や地域の皆さんもご協力ください。

期 間 11月15日(火)～21日(月)  
(土・日を除く幼児・児童・生徒が登園・登校する時間)

※ 保護者の皆さんは、各園・学校の案内に従ってください。特に案内がない場合は、自宅の前など活動しやすい場所で声を掛けてください。

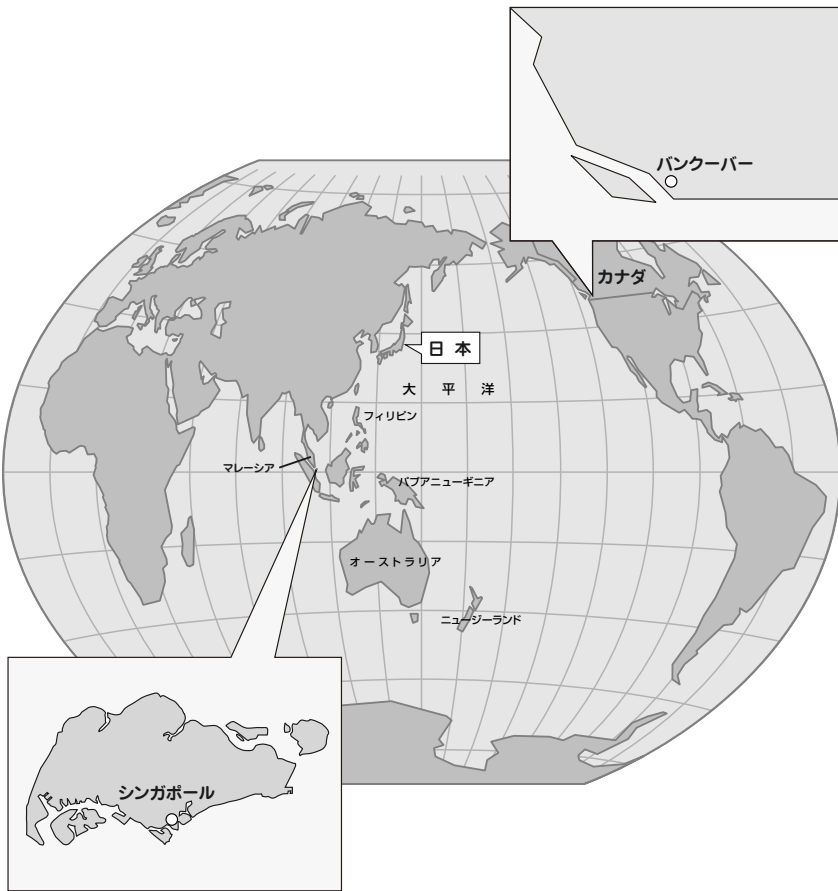
□問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)1111 (内202)





# 海外で得た貴重な 体験を報告

「小学生海外派遣事業」と「中学生海外生活体験事業」の報告会が九月二十二日、中央公民館本館でありました。子どもたちは、町長、町議会議員、教育委員などの前で、楽しかった思い出や貴重な体験を報告しました。



報告会では現地で撮った写真を使いながら、一人一人が、体験した苦労や学んできた文化、人々との交流について発表しました。

町では、国際感覚を身に付けた心豊かな子どもの育成や国際交流を目的として事業を行っています。

小学生海外派遣事業は「愛知県フレンドシップ継承交付金事業」の一環として行われ、今年で三回目です。町内四小学校から選ばれた六年生児童十五人が七月二十六日から七月三十一日までの六日間、シンガポールを訪れました。

今年は、五月に予定していたシンガポールのフェンシャン小学校児童を迎えることができませんでした。東日本震災による影響で、先方からの申し出で中止となってしまいました。



した。昨年のように双方の交流ができなかったのはとても残念です。

中学生海外家庭生活体験事業は、今年で回を重ねること十七回。選ばれた三年生の生徒十人が八月十六日から八月二十五日までの十日間の日程で、カナダのバンクーバーを訪れました。

こちらは、二月にニュージーランドで大地震が発生したことにより、生徒の安全を考えて、訪問先をカナダに変更しました。その関係でファームステイを行うことはできなくなりましたが、その分ホームステイの日数が増え、ホストファミリーとの交流が充実したようです。

次ページ以降で、子どもたちによる報告書の一部を紹介します。

小学生 報告書より

第三回阿久比町小学生海外派遣事業に参加した児童たちが「シンガポール派遣報告書」をまとめました。そのうちの一部を紹介します。



◎ ホストファミリーに日本の様子が分かりやすく伝わるようにミニアルバムを作りました。日本の様子や自己紹介などを書きました。アルバムは全部英語で書くのでも大変でした。

◎ シンガポールはすごく水に困っていて、隣のマレーシアから水を輸入しています。水道の水はあまりきれいではないので、私たちはペットボトルの水を飲んでいました。

◎ バスで国境を越えてマレーシアへ渡り、そこからシンガポールを見るという日本ではできない貴重な体験ができてよかったです。

困ったことは英語がわからないことです。でも、ジェスチャーで何とか気持ちは伝わります。ホストファミリーも理解しようとしてくれるので、恥ずかしがらずにやると思います。

◎ フェンシャン小学校に行くには、朝早く起きなければなりません。午前六時に起きて、七時前に家を出ました。でも空は、まだ真っ暗でした。

◎ 学校に行くときに、電車とバスとタクシーに乗りました。外国の乗り物に乗るのは初めてだったので、とても面白かったし、わくわくしました。

◎ 僕がびっくりしたのは、学校の大きいです。それから、給食がないことです。僕たちはみんな同じ物を食べるけど、フェンシャン小学校では中国、インド、マレーシア、韓国などから来た人がいて、宗教などで食べられない物があるからかなと思いました。

◎ 学校でもホームステイ先の家でも、日本で食べ慣れているものとは違った味が多くて、とても日本食が恋しくなりました。

◎ 私は「大丈夫」と言われても、行く前まではとても不安でした。でも、いざ行ってみるとホストファミリーの人は優しくしてくれて、バディとも仲良くなれました。言葉は通じませんがジェスチャーで何とかなりました。空港でのお別れの時、別れるのがいやで悲しくて泣いてしまいました。今は会えないのでチャットでやりとりを

参加した6年生 児童15人

- 田中 瞭伍 (英比小学校)
- 鹿島 杏花 (草木小学校)
- 服部 未来 (英比小学校)
- 足立 尚哉 (南部小学校)
- 竹内 さと (南部小学校)
- 水野 伽保 (東部小学校)
- 菅原 晴子 (英比小学校)
- 岡戸 純 (英比小学校)
- 土井 春香 (南部小学校)
- 山田 将也 (南部小学校)
- 及川真結香 (英比小学校)
- 竹内 一 (南部小学校)
- 新美 若菜 (南部小学校)
- 竹内 琳香 (英比小学校)
- 田中 大 (東部小学校)



◎ 僕が英語を話せなくて困っているとホストファミリーは、いろいろなことをして話そうとしてくれました。そして、僕の下手な英語もがんばって聞いてくれてとてもありがたかったです。日にちがたつと、英語での生活にも慣れ、積極的に話すことができるようになっていきました。今度は英語が話せるようになって行きたいと思います。

◇ ◇ このほかに、ホストファミリーとおにぎり作りに挑戦し、みんなで試食会をしたことなど報告書には、子どもたちの感想がたくさん詰まっています。これを機会に、外国に関心を持つ子どもが増え、国際交流の輪が広がっていくことでしょう。

中学生 報告書より

第十七回阿久比町中学生海外家庭生活体験事業に参加した生徒たちが、バンクーバーで体験したことなどを報告書にまとめました。そのうちの一部を紹介します。



◎ ホストファミリーの家はとても大きくて、びっくりしました。家に入ると、皆さんが迎えてくれました。あいさつをしつかり考えてきたのですが「ハロー」と「ナイストゥミーチュー」を元氣よく言うのが精いっぱいでした。ホストファミリーの皆さんは、僕にいろいろ話しかけてきてくれました。初日は何を言っているのかよく分かりませんでした。僕は理解しようと思死で、何度も聞き返してしまいました。でも、皆さんとても優しく、絵をかいて説明するなど

嫌がらずに伝えてくれました。慣れてくるとだんだん英語で「コミュニケーションをとるのが上手になり」「英語で会話するのってすごく楽しいなあ」と思うようになりました。

◎ ホストファミリーの家から語学学校までバスと電車を使い、一人で通学する途中、道に迷いました。英語で声を掛ける度胸もなく、涙が出る思いでしたが、勇気を出して学校までの道を聞くことができました。消極的な僕には良い経験でした。

◎ ホストファミリーに「帰りは駅まで迎えに行くので電話して」と言われていたので、公衆電話を探しましたが見つかりませんでした。思い切って近くの女性に「電話を貸してください」と声を掛けると、笑顔で気持ちよく貸してくれました。電話をしてしばらくその場で待っていると、電話を貸してくれた女性が、ホストファミリーがいる場所を私に分かるようにとても親切に教えてくれました。人に親

切にすることが自然にできることはすばらしいと思いました。

◎ カナダで食べたお米は、細長く、日本のものと違いパサパサしていました。普段食べている日本のお米のおいしさを、このとき初めて感じました。当たり前のように口にしてはいますが、これはとても幸せなことであると感じ、お米だけでなく、僕たちが口にできるさまざまな食べ物に日本は恵まれていると思いました。帰国して、日本の食事に感謝することができました。

◎ ホストファミリーとお別れの時「また会いたい。また来たい」と言ったら「いつでも帰っておいで。待っているからね」と目を真っ赤

参加した3年生の生徒10人

- |    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 中谷 | 円郁 | 山内 | 里紗 |
| 新美 | 翔  | 金銅 | 健太 |
| 高士 | 幸樹 | 竹内 | 佑樹 |
| 榊原 | 李緒 | 新美 | 陽平 |
| 須藤 | 祐佳 | 杉本 | 雛乃 |

にしたホストマザーが抱きしめて言ってくれました。私には、カナダにもう一つの大事な家族ができました。



◇ ◇ このほかに、語学学校での楽しい授業の様子や観光などで雄大な大自然を堪能したことが書かれています。

小学生の報告書にも共通していますが、子どもたちは、英語が話せなかったり、相手のしゃべっている英語が聞き取れなかったりして苦労したようです。しかし、英語をしつかり身につけてもう一度行きたいという熱い思いが伝わってきます。

海外での経験が、子どもたちを大きく成長させたようです。

公民館  
だより

## 「スクラップブック教室」



日にち 10月5日、19日（全2回）

場 所 中央公民館

インストラクターの奥田華容さんによる教室を開きました。

各自が持参した子ども、家族、旅行などの写真を、思い思いにデコレーションしてきれいな作品に仕上げました。

写真をそのままアルバムに貼るのとは違い、その時の雰囲気や思いも素敵な形で残すことができました。

## 「すくすくピクニック」



日にち 10月4日～11月1日（全5回）

場 所 中央公民館

未就園児と保護者を対象とした、阿久比町在住の水野良美さんと関啓子さんによる講座を開講しました。育児の話や読み聞かせの後には、親子で料理と試食会。

終始楽しい雰囲気、公民館にいながらにして“ピクニック気分”を味わえる講座となりました。

# 人権教育推進事業講演会を開催

人権に対する理解と認識を深め、差別意識の解消を図るため講演会を開催します。

- 日 時 12月4日(日) 午後1時30分～午後3時
- 場 所 中央公民館本館3階301号室
- 演 題 「人権落語」 ～ 考えよう、言葉と人権 ～  
(講話と落語による講演です。)
- 講 師 落語家 桂 文喬 氏
- 定 員 100人
- 受講料 無料



※ 整理券が必要です。整理券は、11月8日(火)から

社会教育課窓口(土曜日、日曜日、祝日は公民館窓口)で配布します。

- 問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111 (内280)

# みんなの童話

## ぼくの名前は黒べえ



母さんを思い出した。母さんは、

美しい三毛ねこだった。うすべら  
いじめじめしたところで、おっぱ  
いを吸ったのをかすかにおぼえて  
いる。ぼくのほかに兄と妹がいた  
ような気がする。ぼんやりかすん  
だ夢のような記憶だ。

気がついたときには、ぼくのそ  
ばに、だれもいなかった。

ミルクを飲んで少しあったまっ  
たぼくは、しばふの庭をはなれた。  
静かな住宅地だったので、人間  
は、ぼくを見ても「黒ちゃん」と  
か「黒」と呼ぶだけで追いかけた  
りしてこなかった。

ある日、海岸を歩いていると、  
さんぽをしているおじさんにな  
った。おじさんは、ポケットか  
ら何か出して

「これでも食べるか。」  
と、いった。  
ビスケットだった。ぼくに食べ  
物をくれる人はめったにいない。  
(うれしい！)

次の朝も海岸にいつてみた。  
おじさんが、歩いてきた。ぼく  
を見ると、

「黒べえ、こっちへおいで」  
そういつて、ポケットからキャッ  
トフードを出してくれた。  
ぼくは、かんげきした。

ぼくのためにわざわざキャット

フードを、持ってきてくれた。  
それからは、天気の良い日は、  
海岸に出かけるようにしている。  
おじさんは、ぼくを見ると、  
「黒べえ」と呼ぶ。「じゃあ、じゃあ」  
と寄っていく。一時をすごすと、  
おじさんは、かえっていく。

雨がふると、のらねこは悲しい。  
お宮のえんの下とかお寺の階段は  
特等席だ。今では、金網のはって  
あるところもおおい。

そんな時、かいねこはいいなあ  
と思う。せつかく特等席までいつ  
ても先にボスがいたら、ねこ仲間  
では、ひきさがるのがきました。  
そんな時は、木のしげったとこ  
ろをさがして雨宿りする。

ぼくたちのらねこは、毎日食べ  
物をさがさなければ生きていけな  
い。これは、たいへんなことだ。  
生まれたばかりの頃は、おいし  
そうな匂いに、近寄っていた。

大抵は、おいはらわれたが、  
「黒ちゃん、これお食べ」  
と、魚のはしや肉の残りをだして  
くれる人もいた。食堂のうらとか  
スーパーのごみ置き場をさがして  
いるうちに、顔みしりや友達があ  
る。そしてねこ仲間の話がはず  
む。今では、どこへ行けば、おい  
しい食べ物があるか、わかるよう  
になってきた。

人間の中には、黒ねこはえんぎ

が悪いと思う人と、えんぎが良い  
と考える人がいる。ぼくには、  
どっちだっていいことだが、人間  
にきらわれないように、くらし  
いくことを心がけている。

たとえば、ごみ置き場のごみ袋  
をかみ破り、あたり一面ちらかし  
て人間を怒らすようなことは、か  
しいねこのするところではない。

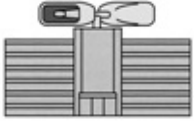
人間のわがままな金魚や小鳥の  
そばにもかしいねこは近寄らな  
い。こういふことは、ねこ仲間  
で話あっているうちに、おしえられ  
てきた。

首輪のないねこが歩いていると  
「のらちゃん、おいで」とか  
「黒い、こちそうおいやうやう」  
などと、声をかけられることもあ  
る。友達に、色々おしえてもらっ  
て、かしいねこになっていく。

のらねこから見れば、かいねこ  
は、くらしにくいもの。  
いつも住むところや食べ物がある。  
もし不足をいうならば、気ままに  
歩きまわれないことだ。

ぼくは、今でも海岸にいく。あ  
のおじさんにあいたいから。でも  
あえない時もある。そんな時、  
ぼくは海を見てかえる。波の音が  
「黒べえ」と呼んでいるような気  
がする。

しつやま会員 かたやまのぶい



## 行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は  
☎(48)7030 で確認してください。最新の  
メッセージを聞くことができます。

安全で住みよい  
まちづくり  
ニュース

防災交通課  
☎(48)1111  
(内208)

# 防災への意識改革

169

## 家具転倒防止金具を 無償で取り付けます



町では、地震発生時の家具の転倒防止による死亡・負傷などを減らすために、対象となる家庭の家具転倒防止金具を無償で取り付けます。

○対象となる方  
阿久比町に住所がある方で、次のいずれかに該当する世帯のうち、取

- り付けを希望する世帯とします。
- ① 満六十五歳以上の高齢者のみで構成される世帯
  - ② 身体障害者手帳三級以上の方が属する世帯
  - ③ 精神障害者保健福祉手帳三級以上の方が属する世帯
  - ④ 療育手帳B判定以上の方が属する世帯
  - ⑤ 母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子供が属する世帯。

ただし、義務教育終了後の子どもがいる場合には対象外

- ⑥ 愛知県特定疾患医療給付を受給している方のうち、重症患者の認定を受けている方が属する世帯
- ⑦ ①～⑥に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていない世帯で、税法上の特別障害者控除に該当する方が属する世帯

### ○申し込み方法(手順)

- ① 印鑑を持参して防災交通課窓口で配布する申請書に必要事項を記入してください。閉庁日を除く十一月三十日まで受け付けます。
  - ② 取り付けを希望する家具などの下見の日程を調整するため、後日、防災交通課から電話連絡します。
  - ③ 町が委託契約した施工業者と一緒に防災交通課担当者が訪問し、家具などの下見をします。
  - ④ 施工業者と取り付け作業日時を決定します。
- 対象となるのは、居住する家屋の寝室や居間などに設置してある家具(洋服ダンス・和ダンス・食器戸棚など)です。家電や仏壇は対象外で

す。一世帯四点まで町で費用を負担します。

金具の種類は、町が指定するチェーンやL型金属金具などを使用し、壁・柱などに固定します。固定するために家具などの移動が必要な場合は、各家庭で行ってください。

家具や書庫などの転倒防止については、あいち防災協働社会推進協議会「のホームページ」(<http://www.pref.aichi.jp/0000003405.html>)も参考にしてください。



# 申し込みは

# 十一月三十日まで

# 秋の火災予防運動

十一月九日(水)

十一月十五日(火)

※ 火災予防運動週間中、午後八時に三十秒間サイレンが鳴ります。

◎火災件数は昨年より増加

知多中部管内(半田市、阿久比町、武豊町、東浦町)では、平成二十三年八月末までに六十一件の火災が発生しており、そのうち二十五件が建物火災です。昨年同時期と比較すると建物火災は六件減少していますが、全体では二件増加しています。

出火原因では、「放火(疑いを含む。)」が一位で、続いて「たき火」「たばこ」の順となっています。

また昨年と同じく一人の尊い命が火災により犠牲になりました。

少しの油断から火災は起きます。火気を取り扱う時は、十分に注意しましょう。



消したはず 決めつけしないで もう一度

(平成二十三年 全国統一防火標語)

◎火気の取り扱いには要注意

間もなく冬になり、空気が乾燥しやすい季節を迎えます。暖房器具やコンロなどで火気を使用する時は火のそばから絶対に離れないようにしてください。また、放火などの不審火も発生しています。住宅の周りに燃えやすい物を置かない環境づくりをしましょう。

なお、不審火を発見したら、消防署にご連絡ください。



◎「付きましたか?」

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器の設置が義務になり二年が過ぎましたが、設置は済

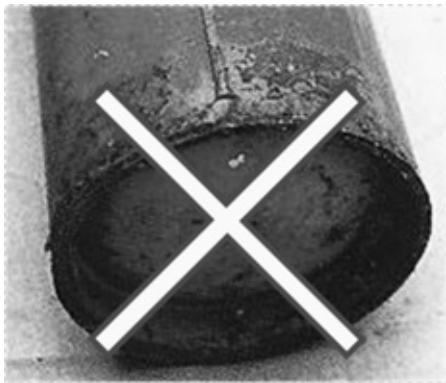
んでいますか。住宅用火災警報器は、早期発見により逃げ遅れによる死者を防ぎ、大切な財産を守る機器です。火災が起きてからでは手遅れです。一日でも早く住宅用火災警報器を設置してください。

〈事例〉就寝中、タコ足配線が原因

で出火したが、警報器の音に気づき、家族を避難させた。

(全焼) 愛知県内にて

◎錆び、変形の消火器は使用しない  
近年、消火器の破裂事故を耳にしたことがあると思います。底が錆びていたり、変形した消火器を使用すると本体が破裂し、重大な事故につながります。錆びや変形のある消火器は放置せず適正に処分してください。



消火器処分についての問い合わせは、消火器リサイクル推進センター

☎03(5500209)6773

HP <http://www.ferpc.jp/>

□問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部  
予防課 ☎(21)1491

HP [http://www.cac-net.ne.jp](http://www.cac-net.ne.jp/)

/chitachu/

上級救命講習  
普通救命講習を開催

上級救命講習

上級救命講習とは、従来の救命講習に加え傷病者管理や副子固定、熱傷の手当て、搬送法を学ぶ講習です。

□日時・場所・定員

十二月七日(水)午前九時～午後六時・半田消防署・定員三十人(先着順)

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部  
半田消防署 ☎(21)1492  
HP [http://www.cac-net.ne.jp](http://www.cac-net.ne.jp/)  
/chitachu/

普通救命講習

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の方の講習を行います。

□日時・場所・定員

十二月十七日(土)午前九時～正午・半田消防署東浦支署・定員二十人(先着順)

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部  
東浦支署 ☎0562(03)0119

HP [http://www.cac-net.ne.jp](http://www.cac-net.ne.jp/)  
/chitachu/

# お知らせ

## 「税を考える週間」 小中学生作品展を開催

毎年十一月十一日～十七日は、国税庁が定めた「税を考える週間」です。この週間は、税の意義（必要性）および役割（使途）、税務行政の現状を正しく理解していただくために全国的に行われる広報・広聴週間です。そこで、小中学生から募集した作品中、優秀作品を次のとおり展示します。

- **作品** 小学生の習字および中学生の作文（いずれも佳作以上の入賞作品）
- **期間** 十一月十一日（金）～十七日（木）
- **場所** 中央公民館本館一階ホール
- **問い合わせ先** 税務課住民税係  
☎（48）1111（内305）

## 年末調整などの説明会を開催

- **説明会名・日時**  
・年末調整説明会  
十一月二十四日（木）  
午後二時～午後四時
- ・青色決算説明会  
十一月二十八日（月）  
午後二時～午後四時
- **会場** 半田市福祉文化会館（雁宿ホール）

※ 会場は駐車場が限られています。公共交通機関をご利用ください。

# 東日本大震災の被災者の皆様へ

## ◎「愛知県受入被災者登録制度」のお知らせ

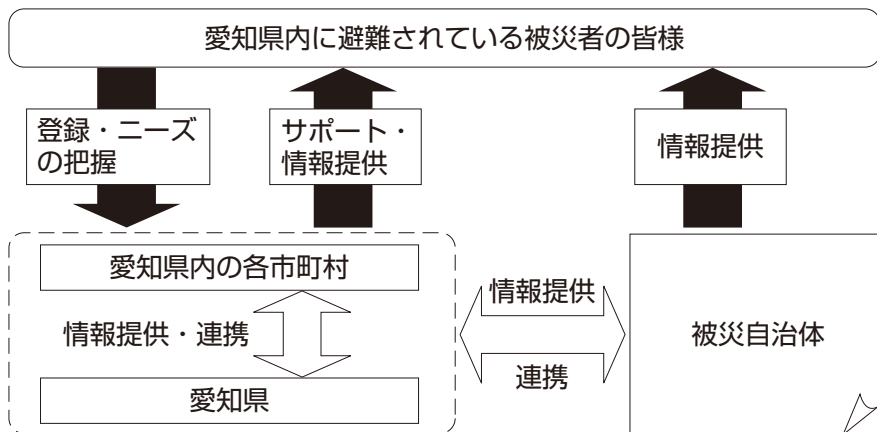
愛知県では、県内に避難されている東日本大震災で被災された方に適切なサポートを実施するとともに、これまでお住まいの被災自治体からの情報をご提供することを目的に「愛知県受入被災者登録制度」を導入しています。適切なサポートなどを十分にお受けいただくためにも、ぜひ、ご登録ください。

- **登録の対象者** 東日本大震災および福島原子力発電所の事故に伴う原子力災害により本県に避難された方
- **登録の受付場所** 現在お住まいの市（区）町村
- **問い合わせ先**  
愛知県被災地域支援対策本部被災者受入対策プロジェクトチーム  
☎052(954)6724  
H.p. <http://www.pref.aichi.jp/saigajoho/>

当日都合の悪い方は、別の日時・

会場で開催の説明会に出席することができません。問い合わせ先で確

### □登録・サポート体制・情報提供の流れ



## ◎愛知県被災者用賃貸住宅借上事業について

愛知県では、東日本大震災により福島県、宮城県、岩手県から避難された方に、災害救助法に基づく応急仮設住宅として民間賃貸住宅等を借上げて提供します。

- **申込受付期間** 十一月一日（火）～十一月三十日（水）
- **入居対象者** 福島県、宮城県、岩手県から避難し、一定の条件を満たす方
- **対象となる民間賃貸住宅など**  
貸主が応急仮設住宅として避難者に提供することに同意するなど一定の条件を満たす賃貸住宅（家賃などの限度額があります。）
- **入居期間** 平成二十四年三月三十一日まで（ただし、災害救助法の適用範囲内（二年以内）の期間で再契約ができます。）
- **既に入居済みの場合** 一定の条件を満たす場合は、県の借上げ契約に置き換えることができます。
- **問い合わせ先** 愛知県建設部建築担当局公営住宅課県営住宅管理室  
☎052(954)6579  
H.p. <http://www.pref.aichi.jp/saigajoho/>

41（内211）

税務課住民税係 ☎（48）1111  
1（内305）

☎（21）31  
半田税務署総務課

☎（21）31



### 「サテライトあんど」を開催

地域活動支援センター「あんど」では、障害をお持ちの方に、居場所の開設・仲間との交流や憩いの場を提案しています。

精神障害をお持ちの方やその家族の方を対象に、精神障害に関する勉強会、交流会などを行います。

□日時 十一月十七日(木) 午後一時半～午後二時半  
 □場所 オアシスセンター(保健センター) 二階和室

## 第5次阿久比町総合計画における「参画・協働の行動指針」

基本計画第3章・第2節 高齢者施策

- 老人クラブへの活動に参加しましょう。
- 介護予防活動や健康づくりに取り組みましょう。
- 高齢となっても積極的に地域活動に参加しましょう。

- 参加費 無料
- 申し込み・問い合わせ先 地域活動支援センター あんど ☎0562(39)2778

### 「障害者就職面接会」を開催

半田公共職業安定所の管内企業を中心に、障害者雇用を希望している企業が参加(十二社程度)します。複数の企業と面接ができます。

□日時 十二月八日(木) 午後零時五十分～午後三時四十分(午後零時二十分受付開始)

□場所 半田市福祉文化会館(雁宿ホール) 講堂  
 □問い合わせ先 半田公共職業安定所専門援助第一部 ☎(21)0252

愛知県障害者委託訓練「アバンセ金山ホームヘルパー養成講座2級課程コース」受講生募集

- 対象者 障害者手帳所持者(身体的、精神的、精神障害)
- 定員 十五人(面接で選考)
- 内容 ホームヘルパー・介護サービスの基礎・実践
- 受講料 無料(テキスト代など八千円程度別途必要)
- 訓練期間 十二月六日(火)～平成二十四年三月七日(水)の毎週月曜日～金曜日の間で二～三日程度 午前九時～午後五時
- 場所 株式会社アバンセラيف サポート金山校(名古屋市熱田区金山町1-5-2)

金山町1-5-2 クマタ77ビル四階)

□申し込み方法 受講には、公共職業安定所での求職登録が必要になります。手続きをしてください。

□申込期限 十一月九日(水)  
 □問い合わせ先 愛知障害者職業能力開発校 ☎0533(93)2102

### 「母子家庭等就業支援講習会」参加者を募集

母子家庭の母などが就職に結びつく可能性の高い技能・資格を習得し、自立を促進するための講習会です。

□講習内容・日程・会場

講習内容	日程	会場
パソコン講習初級	平成24年1月11日(水)～3月8日(木)のうち18日間	名古屋情報メディア専門学校(栄サテライト教室)
パソコン講習中級	平成24年1月10日(火)～3月12日(月)のうち18日間	名古屋情報メディア専門学校(栄サテライト教室)
経理事務	平成24年1月6日(金)～3月7日(水)のうち18日間	名古屋経営会計専門学校(5号館)
医療事務	平成24年1月12日(木)～3月14日(水)のうち18日間	国際医療管理専門学校

□対象者 愛知県内に住んでいる母子家庭の母および寡婦の方

□申込方法 受講申込書を役場住民福祉課に提出

□申込期間 十一月一日(火)～二十一日(火)  
 □受講料 原則として無料(ただし、教材費・交通費は自己負担)

□問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111(内226)  
 愛知県母子寡婦福祉連合会 ☎052(915)8862

### 全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

名古屋法務局と愛知県人権擁護委員連合会では、夫やパートナーからの暴力、職場などでのセクシャル・ハラスメント、ストーカー行為など女性に関する人権問題を取り扱う相談電話「女性の権利ホットライン」を開設しています。

十一月十四日から二十日までの一週間は、相談時間を延長して相談に応じますのでご利用ください。

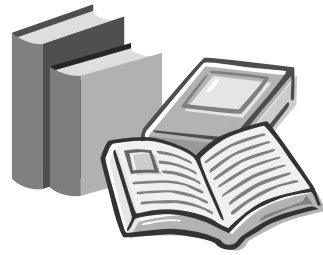
□日時・電話番号

十一月十四日(月)～十八日(金) 午前八時半～午後七時  
 十一月十九日(土)・二十日(日) 午前十時～午後五時

☎0570(070)810  
 □問い合わせ先 名古屋法務局人権擁護部 ☎052(952)8111(内1450)

# お知らせ

図書リサイクルフェアを開催



図書館で除籍した本や雑誌を皆さんで活用してください。一人十冊まで無料で差し上げます。

日時 十一月十二日(土)・十三日(日) 午前十時～午後四時

※ 当日は、午前九時五十分から会場で整理券を配布します。

場所 町立図書館

※ 十一月十五日(火)から二十日(日)までの間、本がなくなるまで配布を続けます。

問い合わせ先 町立図書館

☎(48)6231

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除の対象となります。その年の一月一日から十二月三十一日までに納付した保険料が対象です。

平成二十三年一月一日から九月三十日までの間に国民年金保険料を納

付された方は、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が十一月下旬に日本年金機構本部から送付されます。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収書)を添付してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに表示されている番号に問い合わせてください。

控除証明専用ダイヤル(平成二十四年三月十五日まで)

☎0570(070)117

※ 通話料金は、一般の固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。

※ IP電話などの方は、☎03(6700)1130に電話してください。通話料金は、全額利用者負担となります。

問い合わせ先 半田年金事務所

☎(21)2322

都市計画の変更(案)を縦覧します

縦覧期間 十一月八日(火)～二十一日(火) 土曜日・日曜日を除く  
開庁時間

縦覧場所 愛知県建設部住宅計画課(県庁本庁舎五階) および阿久比町建設部建設課

変更(案) 知多都市計画区域の都市再開発の方針

変更(案) について、意見のある方は縦覧期間中に、愛知県あて

## 愛知県立高等技術専門校の平成24年度普通課程訓練生を募集

県立高等技術専門校では、実践的な技能者に向け、職業に必要な技術や知識を学びます。

□訓練科、募集定員、募集期間など

高等技術専門校	訓練科	訓練期間	募集定員
名古屋高等技術専門校 〒462-0023 名古屋市北区安井2-4-48 ☎052(917)6711	建築デザイン科	2年	20人
	モノづくり総合科 (電気電子制御コース)	1年	30人
	モノづくり総合科 (機械加工コース)	1年	30人
岡崎高等技術専門校 〒444-0802 岡崎市美合町字平端24 ☎0564(51)0775	モノづくり総合科 (マルチスキルコース)	2年	20人
東三河高等技術専門校 〒441-1231 豊川市一宮町上新切33-4 ☎0533(93)2018	木造建築科	2年	20人

訓練科	募集期間	選考日
建築デザイン科	A日程 10月3日(月)～11月9日(水)	11月18日(金)
モノづくり総合科	B日程 平成24年1月6日(金)～2月9日(木)	平成24年2月17日(金)
木造建築科	A日程 10月3日(月)～11月9日(水)	11月18日(金)
	C日程(中学新卒) 11月14日(月)～平成24年1月12日(木)	平成24年1月20日(金)

□応募資格

建築デザイン科 モノづくり総合科	高等学校卒業程度の学力を有する30歳以下の方が対象(平成24年3月卒業見込みを含む。)
木造建築科	中学校卒業程度の学力を有する30歳以下の方が対象(平成24年3月卒業見込みを含む。)

- 選考方法 入校を希望する高等技術専門校で、筆記試験および面接を実施
- 入校日 平成24年4月6日(金)
- 申込方法 入校願書を、入校を希望する高等技術専門校へ直接、または半田公共職業安定所を経由して提出してください。
- 入校検定料、入校料、授業料(金額は一部変更されることがあります)  
入校検定料4,400円、入校料5,650円、授業料60,000円(年額)
- 問い合わせ先 就業促進課産業人材育成室公共訓練グループ  
☎052(954)6364  
電子メール hideto\_yaguchi@pref.aichi.lg.jp

意見書を提出することができます。

問い合わせ先 愛知県住宅計画課

☎052(954)6569

阿久比町建設課

☎(48)1111

パースントリップ調査にご協力ください

国土交通省、岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市中では、今後のまちづくりや交通計画などに活用するため、皆さんが鉄道・バス・自動車・自転

車などの交通機関をどのように利用しているかを調べる「パースントリップ調査」を実施します。

無作為に選んだご家庭に、十月～十一月ごろ調査票をお送りします。

郵送調査とは別にどなたでもご回答いただけるWEB調査も実施します。

問い合わせ先 中京都市圏パースントリップ調査相談窓口

☎0120(101)711  
HP <https://chukyopt.info/>

十一月は「児童虐待防止  
推進月間」です

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。  
こうした状況を踏まえ、十一月を

自転車盗難多発！  
おねがい！鍵をかけて！



約70%が無施錠  
での被害です

犯人検挙には、皆さんの情報が重要です。「おや？おかしいぞ」  
と思ったら110番。皆さんの情報が大きな力となります。

鍵をかけて

自転車を守ろう

愛知県半田警察署

「児童虐待防止推進月間」と定め、  
期間中に児童虐待防止対策への取  
組みを推進します。

詳しくは厚生労働省のホームページ  
(<http://www.mhlw.go.jp/>)を  
ご覧ください。

□問い合わせ先 愛知県児童家庭課  
要保護児童対策グループ

☎052(954)6281

自衛隊(進学・就職)説明会を開催

陸上自衛隊高等工科学校生徒(進  
学・就職)説明会を次のとおり行  
います。将来のチームリーダーを目指  
します。

□日時

・十一月十四日(月) 午後六時～午  
後七時半

・十一月二十日(日) 午前十時～正  
午

・十二月九日(金) 午後六時～午後  
七時半

□場所 自衛隊愛知地方協力本部

半田地域事務所(半田市南末広町  
6-2 半田ビル二階)

□受験資格

中学校卒業男子(見込み含む)。  
十七歳未満(平成二十四年四月一  
日現在)

□学生手当(給与) 九万四千九百円  
(平成二十二年四月現在)

□問い合わせ先 自衛隊愛知地方協  
力本部半田地域事務所 ☎(21)  
0004

兼題「月」「爽やか」

仰ぎつつ静けさ歩む月の道

月を待つ旅の土産の地酒酌み

悠然と鶯高舞ふ爽やかな

爽やかに隣家の少女ピアノ弾く

月光に抱かれ眠る蔵の街

初恋の人の死を知る初月夜

秋さやか遊行絵巻の僧若き

苗代句会作品集

月の客月に一礼して座る

再会を約す握手の爽やかに

爽やかや新表札の墨の色

爽やかな一語に心開かせれ

爽やかな嬰の小さな片笑窪

観満ちて月へ一吟話けり

古城去る天守の月に名残りして

稚児あゆみ爺の微笑む爽やか

爽けしや木の香の匂ふ大塔婆

一瞬に安全神話の崩壊す想定外とう言葉の虚しさ

去年の秋共にまつりを楽しみて逝く約束はしなかったのに

猛暑には図書館詣りで避暑気分のみどり読書うたたねもあり

夕暮れて二重に雲の重なりて金の縁どり輝やきて見ゆ

人の世のまさかの坂を刷り込んで毎朝ポストに新聞届く

生まれ来しそれが運命か貧富の差貧しさの理由知らずに生きる

阿久比町短歌の会

老漁師力キ養殖を迷いしもやる気を起させし広島の人

飲みこみし思ひは言はずさりげなく交す会話のそれなりに弾む

今日は無事明日はわからぬ老なれど朝顔の種子日付けしておく

たおやかにされど凜としなでしこの日本女性世界に躍る

待ちわびし初風著く見えねども川面に尾花白くそよげり

公園の池に蓮の葉満ち溢れ淡きピンクの花数多咲く

岡本 育与

加藤かずみ

山崎 淳子

勝 暁子

奥田 貞子

木村 久世

岡本 育与

新美 京子

溝口スミ子

前田 泰男

深谷 靖

新美八枝子

井本 庄一

安井まこと

名倉 英二

森 禎史

岡戸 隆明

赤津 千城

新美 弘子

下内のぶゆき

豊田 定男

北中 祥子

菅原ルリ子

# 第34回 阿久比町産業まつり

□日 時 11月19日(土)・20日(日) 午前9時30分～午後3時  
□会 場 役場前駐車場

## 19日(土)のイベント情報

- ・踊り(あぐい騰) 午前9時35分～
- ・ハッピースマイルみきの大道芸  
午前10時30分～、午後1時～
- ・演武(少林寺拳法阿久比支部) 午前11時～
- ・ダンスチアキッズGOGO 午前11時30分～
- ・CACお楽しみクイズ大会 正午～
- ・エプロンシアターと食育クイズ  
午後1時30分～
- ・ものまねエアダンス(パープルレディ)  
午後2時～
- ・消防コーナー はしご消防車試乗など  
午前9時30分～午後3時

### ★19日の耳より情報★

- ・“知多半島・花半島PR活動”鉢花プレゼント  
午前10時～、先着300人(JAテント ATM隣)
- ・こども農業クイズ(中学生以下)  
午前10時～  
先着全問正解者50人には景品をプレゼント(JAテント)
- ・果樹組合みかんのつかみ取りサービス(小学生以下)  
正午～、なくなり次第終了  
(JAテント ATM隣)
- ・牛乳パック(200ml)プレゼント  
午前10時30分～、先着400個(酪農組合テント)
- ・緑化木無料プレゼント  
午後2時30分～、先着200人(特設ステージ)

※ 会場テント村では、うどん、だんご、まぜごはん、おでん、コーヒーなど軽食コーナーや、直売コーナー、町内の商工業、農業、各種団体が出展し、展示即売・ゲームなど楽しい企画がいっぱい  
です。お楽しみ抽選会も来てね!

□問い合わせ先 産業課 ☎(48)1111 (内線234)

## 20日(日)のイベント情報

- ・和太鼓かつみ 午前9時30分～
- ・演武(闘真会阿久比支部) 午前10時～
- ・ベリーダンス(Fereste)  
午前10時30分～、午後0時30分～
- ・ケロロ軍曹と遊ぼう!  
午前11時～、午後1時～
- ・CACお楽しみクイズ大会 正午～
- ・和太鼓歩童 午後1時30分～
- ・農産物品評会表彰式 午後2時～

### ★20日の耳より情報★

- ・“知多半島・花半島PR活動”鉢花プレゼント  
午前10時～、先着300人(JAテント ATM隣)
- ・こども農業クイズ(中学生以下)  
午前10時～  
先着全問正解者50人には景品をプレゼント(JAテント)
- ・果樹組合みかんのつかみ取りサービス(小学生以下)  
正午～、なくなり次第終了  
(JAテント ATM隣)
- ・牛乳パック(200ml)プレゼント  
午前10時30分～、先着400個(酪農組合テント)
- ・花束プレゼント  
午後2時30分～、先着200人(特設ステージ)

同時開催 ◇第33回消費生活展(会場は中央公民館南館ホール)

阿久比町  
マスコットキャラクター



## 阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
  - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
  - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくり  
ます。
  - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつ  
くります。
  - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



## 人口と世帯



世帯数	9,227 (+30)	9月中の異動	
人口	26,382人(+65)	出生	17 転入 126
男	13,037人(+39)	死亡	12 転出 66
女	13,345人(+26)		
( )は前月との増減数		平成23年10月1日現在	



■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569-48-1111) 編集/総務部企画財政課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>  
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。  
ぜひご利用ください。

■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111